

障害の重い子の成長・発達への援助 ～子どもの主体的な学びを育む静的弛緩誘導法～

静的弛緩誘導法は、教育現場で開発された障害の重い子どもに対する成長・発達への援助法です。その目的は、全人的教育の基盤を創ることにあります。人間の初期段階の発達過程を意識的に学習として学び直すことを通して、自らの生命力を高め、人や環境とかがわっていくための、子どもの見方と援助の方法を学びます。主に、初めて学ぶ方や基本を確認されたい方を対象とする講座となります。

実施期日 令和6年10月13日(日)

日程及び学習内容

日	程	学習内容	学習方法	講師
10月8日	10:00 ～ 12:15	I 静的弛緩誘導法の理論と方法	講義	附属桐が丘特別支援学校 元教諭 児童発達支援・放課後等デイサービス 「ふわっと」 児童発達支援管理責任者 北嶋 淳
	13:15 ～ 14:30	指導と学習の実際【手】	実技	筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 蛭田史子
	14:30 ～ 16:00	II-① いのちを守る力を育てる 【食べる力】	講義 実技	聖学院大学人文学部子ども教育学科 客員教授 野村春文
	16:00 ～ 17:30	II-② いのちを守る力を育てる 【息をする力】	講義 実技	千葉県立八日市場特別支援学校 元教諭 ロザリオの聖母会 児童発達支援センター 支援員 内匠啓之
	17:30 ～ 18:00	III 親子のかかわりを育てる	講義	筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 濱田律子

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 特別支援学校教員 医療・療育施設職員等

募集人数 30名

講習料 7,100円

会場 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 施設併設学級校舎（東京都板橋区小茂根1-1-10）
*会場が、東京キャンパス文京校舎から変更になっています。

申込方法 以下URLまたはQRコードから申込サイトにアクセスしてIDご登録の後、
講座受講の申込ができます。

<https://p-gakushu.jp/tsukuba-koukai-tokyo>



申込締切 令和6年9月9日(月) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料のお支払い方法は受講決定通知にてお知らせします。

受講者決定後、講習料納入をもって受講確定となります。

〔問い合わせ先〕 筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsenka@un.tsukuba.ac.jp